

カテゴリー		大テーマ	小テーマ	取り組み		KPI
	カーボンニュートラル	気候変動の緩和 (GHG排出削減)	★Scope1 排出削減 	★自社製品・サービス活用	Scope1・2 排出量:37万tCO ₂ e Scope1 排出量:19万tCO ₂ e Scope2 排出量:18万tCO ₂ e	
				★省エネ(ICP活用)		
				☆イノベーション(燃料転換・CCUS)		
				☆再エネ利用(水素、アンモニア、電化など)		
			★Scope2 排出削減 	★自社製品・サービス活用		
				★省エネ(ICP活用)		
				★再エネ利用(PV設置、創エネ、再エネ調達など)		
			★Scope3 排出削減 	★カテゴリー1(サプライヤーとの連携)	Scope3 排出削減率:△25%(FY22比)	
				カテゴリー11(お客さまとの連携)		
				他のカテゴリー		
		気候変動への適応	自然災害のリスク低減 	各拠点での温水対策、物流確保などの対応	—	
	資源循環	サーキュラーエコノミーの推進	☆原材料の効率的利用 	☆製品系列ごとにテーマ探索	—	
			★廃棄物の削減 	★発生削減(歩留まり向上など)	売上高原単位削減率(5年間平均):△1%/年	
				★再資源化向上	99%以上(国内)	
				☆廃プラのリサイクル(マテリアルリサイクル拡大)	—	
			☆製品の再利用・長寿命化 	☆製品系列ごとにテーマ探索	—	
		ネイチャーポジティブの推進と汚染の防止	原材料資源へのインパクト低減 	サプライヤーでの環境負荷低減	—	
				☆設計・プロセスの最適化		
				原材料歩留まりの最適化		
			水資源の有効利用・汚染防止 	★取水量削減	売上高原単位削減率(5年間平均):△0.5%/年	重大な違反:ゼロ件
				水質・土壌汚染の防止		
			大気汚染防止 	大気汚染の防止		
			自社製品の環境負荷低減 	含有化学物質管理		
環境全般	企業価値の向上	☆製品の環境貢献 		☆環境貢献度の指標開発と導入(Scope4など)	—	
				環境貢献製品の開発と普及(売上高比率など)		
		★社外対応 		★外部評価(CDP、FTSEなど)	—	法規制遵守
				★開示対応(CSRD、SSBJなど)		
		ステークホルダーとの連携 		イニシアチブへの参画(SBT、RE100など)	—	
				地域・業界団体への参画(EPOC、JFCAなど)		
		社内教育 		教育プログラム改善(検定試験の導入など)		